

アンケート用紙

組合員の皆様へ

この度の補助金の不適正受給問題など、組合員の皆様に多大なご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。さて、組合では現在、「組合員のために」という森林組合の原点に戻って、組合員にとってメリットのある事業を多く取り入れた、新たな発想による事業展開を図ることにより、組合員や県民の皆さんの信頼回復と、大北地域の林業振興に貢献したいと考えております。

組合を再生するには、役員や職員はもとより、組合員の皆様が所有する山、田、畑などの資源のほか、皆さん自身がお持ちの得意とする腕、技、知恵、だれにも負けない強みなど、組合員の皆様のお力もお借りしないとできないと考えております。

そのため、組合員の皆様のご自身の山の経営などにどう携わっておられるのか、山への思いなどお聞きし、今後の事業展開や組合経営計画の見直しの参考にしたいと思っておりますので、ご理解をいただき調査にご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、お答えできる項目のみのご回答でも結構です。

また、いただいた個人情報には外部に漏れないよう厳重に管理しますのでご安心ください。

問1

氏名 _____ 年齢 _____ 才 _____ ご連絡先（電話番号等） _____
(差支えなければ、お名前・電話番号もご記入をお願いします。)

問2 家族構成はどうか。

一人 ・ 夫婦 ・ 親子 ・ 3世代同居 ・ その他

問3 お住まい

大町市 ・ 池田町 ・ 松川町 ・ 白馬村 ・ 小谷村 _____ 字 _____

問4 どんな資産をお持ちですか。（境、面積等不明な場合は、おおよその目安で結構です）

山林 _____ a _____ 田 _____ a _____ 畑 _____ a _____ その他 _____

問5 山の木は人工林ですか、自然林ですか。

人工林 ・ 自然林

主な樹種はなんですか。

問6 自身でお持ちの山には容易に入り、手入れなどができる状態になっていますか。

できる ・ できない

問7 問6で「できる」とお答えの方は、山でどんな施業を行っていますか。将来の計画（構想）は何を考えていますか。

問8 問6で「できない」とお答えの方は、何が障害となっていますか。

問9 問6で「できない」とお考えの方は、山をそのまま放置せざるを得ないとお考えですか。

放置したままで仕方がない ・ できるものならどうにかしたい

「できるものならどうにかしたい」とお考えの方で組合に望むことはありますか

問10 将来ご自身の山をどんな山にしたいとお考えですか

その時、組合に望むことはありますか。

問11 組合では新しい発想で山などの資源を（観光・環境・健康・教育・交流）といった分野での活用により、森林施業以外でも組合員の収入につながる、活躍できる事業の検討も行っていきますが、何か提案いただけるものがありますか。

問12 ご自分の得意とするもの（技術、知恵、趣味）など誰にも負けない強みをお持ちですか。または、そのような強みを持った方を紹介していただけますか

問13 ご自身の山で、木材の活用以外で収入につながるような資源や景観など、自慢するものがありますか。考えられるものがありましたらなんでも結構です。

問14 もし、組合で直売所の設置や通信販売を行う場合、山の幸などを持ち込むことができますか。また、できるとしたらどのようなものが持ち込めますか。

できる ・ できない

持ち込めるもの

問15 お持ちの田畑で耕作できず、放置したままになっているものがありますか。また使われていない・使う予定のない家屋などありますか。

ある ・ ない

放置したままの田畑・家屋などがある場合、組合等への貸出し等は可能ですか。

可能 ・ できない

可能な場合、どのように田畑を活用してほしいとお思いですか。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

ご記入いただいた本用紙を返信用封筒に入れて、9月中にご返送ください。

今後、地区懇談会も予定しておりますが、いつでも結構ですので忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。